



▲産地賞の表彰状を受け取る古田勝人・副市長(右)と、天草農業活性化協議会茶業部会の蓮池肇一・部長(中央)

本市が3年連続で産地賞受賞!

～全国お茶まつり～

全国茶品評会の釜炒り製玉緑茶の部で、日本一となる産地賞を本市が3年連続で受賞。10月4日、グランメッセ熊本で開かれた全国お茶まつり熊本大会で表彰を受けました。産地賞は、個人の部の成績で決定され、本市からは新和町の清水國義さんが総合1位、同町の清水宏文さんが同2位、栖本町の猪原幹雄さんが同3位と上位を独占しました。また、茶の生産地と品種を判定する競技会が実施され、栖本町の猪原真滋さんが農林水産大臣賞を受賞しました。



▲最優秀賞を受賞した中村制子さん(左から1人目)・渡邊藍波さん(同3人目)・倉田佑希美さん(同4人目)と安田市長

環境にやさしい作品を考案!

～リサイクルアイデア作品・マイバックコンテスト表彰式～

リサイクルアイデア作品とマイバックのコンテストの表彰式を9月26日、天草宝島国際交流会館ポルトで実施しました。これは、環境への意識を高めてもらおうと、市が「環境フェア」の催しの一つとして実施したものです。計69点の応募があり、リサイクルアイデア作品コンテストの最優秀賞は、渡邊藍波さん(小学生の部・楠浦小5年)と、倉田佑希美さん(中学生の部・本渡東中1年)が受賞。マイバックコンテストの同賞は中村制子さん(牛深町)が受賞しました。



▲上海の繁華街に設けられた特設ステージでハイヤ踊りを披露する牛深高校の郷土芸能部員

中国で牛深ハイヤを披露 天草をPR!

～牛深高校郷土芸能部が中国・上海を訪問～

日中青少年伝統芸能・観光交流促進事業(助地域伝統芸能活用センター主催)で、牛深高校の郷土芸能部員13人らが9月18日から同21日までの日程で中国・上海を訪問しました。同事業は、観光宣伝や青少年交流を目的に毎年、伝統芸能などに取り組んでいる高校生を中国や韓国に派遣するもの。同部の生徒たちは、上海の繁華街などで牛深ハイヤ踊りを披露し、日本の天草をPRしたほか、上海大同中学の生徒たちと意見交換などを行い、交流を図りました。

天草空港で楽しいひととき

～空の日フェスタ～

9月20日の「空の日」にちなんで同23日、「空の日フェスタin天草空港2008」が同空港で開催されました。当日は、空港内を巡るバスツアーや対空通信室の見学、パイロットらによる航空教室のほか、小型機やヘリコプターの展示などが実施され、多くの親子連れなどでにぎわいました。ターミナルビル前の広場で行われた「飛行コンテスト」には、自慢の「手作り紙飛行機」を持った子どもたち約100人が参加。秋晴れの空に向けて飛ばし、飛行距離を競いました。



▲自慢の手作り紙飛行機。「遠くまで飛んでいけー」



▲地区対抗リレー(女子)で1位でゴールする宮崎チーム

楽しみながら、こちよ汗を流す

～うしぶか地域健康祭～

10/5
牛深

10月5日、牛深地区振興会主催の「うしぶか地域健康祭」が牛深市民グラウンドで開催されました。これは、地域住民の健康づくりなどを目的に毎年実施されているもので、今年で3回目。当日は小雨の中、地域住民約1,300人が参加。パン食い競争や大玉転がし、三輪車を親子で乗り継ぐリレーなどを楽しみながら、こちよ汗を流していました。また、メイン競技の地区別対抗リレーでは、各地区代表の子どもたちが白熱したレースを繰り広げていました。



▲焼き物を手に取り、好みの一品を探す来場者

天草陶磁器の魅力を堪能!

～天草西海岸陶芸まつり～

10/10~14
天草

10月10日から同14日まで、「天草西海岸陶芸まつり」が天草町と天草郡苓北町の窯元など11会場で開催されました。これは、両町内の窯元などで作る天草陶石研究開発推進協議会が毎年開いているもので、今年で20回目。期間中は多くの陶磁器ファンなどが訪れ、国の伝統的工芸品である天草陶磁器の魅力を堪能。天草町の会場では、来場者が上品な白磁や温かみのある焼き物、掘り出し物などを一つ一つ手に取り、真剣なまなざしで品定めしていました。

幻想的な明かりに誘われて…

～御領石竹秋宵まつり～

10/11・12
五和

「御領石竹秋宵まつり」が10月11・12日、五和町御領で開催されました。これは、御領まちづくり振興会が主催しているもので、今年で3回目。見物客も年々増え、今年は約7,000人が訪れました。同まつりでは、御領門前町商店街や江戸時代の豪商石本家屋敷、寺院などに、地域住民らが作った竹・御領石・陶器の灯ろう5,000本を設置。見物客からは、その温かい明かりに誘われるようにゆっくりとした足取りで歩きながら、幻想的な秋の夜を楽しんでいました。



▲芳證寺の境内に並べられた約1,300本の竹灯ろう

角山のすばらしさ実感!

～福連木角山ウォーキング～

10/12
天草

10月12日、「福連木角山ウォーキング」が開催され、地域住民など18人が参加しました。これは、江戸幕府の管理下にあった角山(標高525m)の歴史や、貴重な動植物を身近に感じてもらうと、福連木里づくり振興会が実施しているもので、今年で2回目。参加者は福連木子守唄公園を出発し、角山に関するクイズを解きながら、緑に囲まれた登山道を歩き、約2時間で山頂に到着。山頂では記念写真を撮ったり、初秋の絶景を満喫したりしていました。



▲やさしい木漏れ日が心地いい!